

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【1班】

地 区 コ ミ	黒木地区コミュニティ協議会			参加人員	4 3 人	
開 催 日 時	平成2 5 年 5 月 2 4 日（金） 1 9 : 0 0 ～ 2 0 : 3 0					
開 催 場 所	黒木地区コミュニティセンター					
出 席 議 員 （ 担 当 ）	議 員 名	出欠	担 当	議 員 名	出欠	担 当
	谷津 由尚	○	進行・記録	福田 俊一郎	○	
	瀬尾 和敬	○		福元 光一	○	
	江口 是彦	○		徳永 武次	○	

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 祁答院駐在所廃止後の現有施設の有効活用について

《意見交換の概要》

- ◆ 鹿児島県警は、2018年までに交番および駐在所の再編整備実施計画を発表した。
内容は、県下の現在の駐在所198ヶ所を103ヶ所にし、交番59ヶ所を69ヶ所にするというもの。薩摩川内警察署管内においては、中村、入来、東郷、祁答院、市比野、蘭牟田の6ヶ所の駐在所を廃止し、集約した交番を新設することである。県警は24時間体制にして、夜間警らの強化を図るとの主旨は理解するが、地域住民にとって、駐在所が無くなることは、夜間の防犯、治安に対する多くの不安を抱えることに変わりはない。
そこで、現在の駐在所施設を、そのまま交番に勤務される警察官の賃貸住宅として、又は県がそのまま官舎として活用する方向で進める考えはないか、意見や考えを聞きたい。
- ◇ 県警よりこの件に対し回答を得た。
「施設として十分使えるところについては、県警職員の住宅として今後も使用する方向である。施設が古い場合は、修繕費等が発生するため取り壊し、更地に戻す予定。
県警としては、元々、昼間のみの駐在所の機能より、24時間体制で警察官が常駐する派出所の方が、万一の場合の警察としての機動力は高く、現在多発傾向のある夜間の犯罪に対する対応は、結果的には対応力は高いと考えている」と言われた。
- ◇ 旧川内市では交番の再編が行われた。永利町なども、従来と比較しパトロールの頻度は上がっていると感じている。そのような方向で警察も動いている。より安心は確保されていると思っている。
- ◇ 5年後のことであるので、まだ具体的なことははっきりとは言えないと思う。もう少し様子を見たいと思っている。
- ◇ 新幹線が開通し、博多から川内まで1時間の時代になった。犯罪も都市圏からやってくる可能性もある。警察官が地域に住んでくれれば安心感はあると思う。地区振興計画もこれからまとめられると思うので、この点を加味した案を作成いただければと思う。
- ◇ 港付近では、海上からの不審船等に対する警戒が過去から必要だった。今後も巡回頻度を上げるお願いを引き続き行っている。交番体制になっても、巡回の必要性を要望していただければと思う。

《主な要望等》

- ◆ 駐在所があった方が安心する。いろいろな政策は分かるが、とにかく残す方法を考えて欲しい。
- ◆ 駐在所は犯罪の抑止力になる。防犯上重要であることを理解して欲しい。

2 空き家対策について

《意見交換の概要》

◆ 市町村合併後、なかなか声が通りづらい環境になったと思っている。住宅不足を補うために平成18年に空き家マップをつくった。その時に60戸あった。ここにUターン、Iターン者の呼びかけを行った。しかし、空き家は家主が地元にはおらず、いろいろな問題が出ていた。これが7年前。空き家の利用方法はないものかを考え、一昨年、空き家をリフォームして貸し出す方法を考えた。家主、市、借り手にとってもいい話と思い、黒木地区でモデル事業を始めようと計画を進めたが、耐震構造等の問題にて頓挫した経緯がある。

そのような中でも、空き家は増え続けている。果たしてどうすればいいものかと考えている。空き家の再活用の妙案はないか、明快な回答を望む。

◇ 空き家対策は人口が増えなければ解消できないと思う。例えば島根県海士町は人口2,500人の小さな島であるが、Iターン者が増え続けている。町が予算を組み、空き家をリフォームをして借家として貸し出している。そのような魅力ある政策を作らなければならないと思っている。その前に地域の魅力がなければ人は集まらない。それがまず重要と思う。

◇ 離島でも大きな問題である。適正な空き家を管理する条例などをつくり、管理する方向へ持っていかないと解決できないのではないかと考えている。

また、実際の契約等は宅建協会の資格者でなければできない。(市はできない) その中で市の出来ることは何かを問い正したい。補助制度等も有効な手段ではないかと思っている。

◆ 道路沿いの空き家だけでも何とかならないのかと思っているが。

◇ 一般的には各家庭の問題を抱えており、なかなか改善できるのは少ないのではないかと。

◇ 市のアンケート調査の結果、空き家バンクに登録できる条件は市全体で20件程度しかない状況である。これは諸事情があり、貸せる条件までできないからである。もっと仕組みを考えなければならないと思う。(家財道具、リフォーム費用等・・・)

◇ 日本中では、5年間で100万戸の空き家が増えている。政府でも法制化する必要性を感じていると思う。

3 TPPについて

《意見交換の概要》

◆ 私たち農家を守る上で、いろいろと意見を交換したい。関税撤廃となれば、日本の国益は守れないと思う。農家の将来は無いに等しいものとなる。残留農薬一つ見ても、日本の農産物は安心である。アメリカ主導であるがアメリカの言いなりになってはいけない。今後の動きを見守る必要を感じる。いろいろと御意見をいただきたい。

◇ 昨年度、議会でも参加に反対の意見書を提出したところである。その後、断固守るものは守るとの主旨で、意見書を提出したところ。交渉相手国は農業輸出国であるので、より慎重にしなければならないと考えている。

◇ 先日、林 農水大臣の話を聞く機会があった。関税撤廃は絶対にさせないとの話だった。

21日には県選出の国会議員が全員集まり、「絶対に農業5品目には妥協しない、絶対に守る」と強い口調で言われたので、相当な決意を感じた。参議院選の争点にもなると思われる。今後も注意深く見ていきたい。

◇ 農業だけではなく、医療介護等の問題もある。とにかく注意深く見守っていきたい。

《主な要望等》

◆ 日本は農業国だから打撃は大きい。特に鹿児島は大きいと思う。世界が相手だから、それについては国会議員へのお願いをしたい。

4 その他

- ◆ 黒木小学校の長年の夢だった体育館の耐震補強工事が完了した。見違えるようになった。
- ◇ 黒木地区のゴールド支援は、どのような支援をされているのか。
- ◆ 矢立・中は敬老会や花壇づくりに対し十数万円の事業でやっている。全体の回数はそんなにはないが、地区担当職員が張り付いている。